

BLITZ

RACING METER PANEL

取扱説明書



コード No. : 19186

適合車種 : TOYOTA GR86 (ZN8)
SUBARU BRZ (ZD8)



重要

本製品は地域や担当する検査員により、保安基準に適合するか否か見解が分かれる場合があります。購入前に必ず車検を行う予定の業者様、並びに管轄の陸運局にご確認ください。

安全上のご注意

この度は弊社製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。

本製品を車両に取り付ける前に必ず、取扱説明書(本書)をよく読み内容を理解した上での取り付けをお願いいたします。

- ・コネクタを外す場合、ハーネスを引っ張らず、必ずコネクタを持って取り外してください。また、配線にはヒューズを取り付けたり、車体絶縁部や他の電装品と接触するような配線を取らないようにしてください。
- ・本製品の取り付け時に、電気配線や配管類を傷つけないよう注意してください。ショートなどによる火災、電装部品・エンジン・車両の破損の原因となります。使用しない配線などは、絶縁テープを巻くなどして、必ず絶縁対策を行ってください。
- ・接続、取り付けに関しては必ず専門の業者にて行うようお願いいたします。ご自身で取り付けを行う場合は必ず専門知識並びに車両知識のある方のもとで行い、慎重に作業をしてください。
- ・本製品の加工・分解・改造などは一切行わないでください。火災・感電・電装部品の破損、焼損の原因となります。加工・分解・改造等の形跡が見られる場合、クレーム・修理の対象外とし、車両および電装品の故障や事故が発生した場合でも、弊社では一切の責任を負うことができませんのでご了承ください。
- ・高温になる場所や水が直接かかる場所には本製品を取り付けしないでください。感電・火災・電装部品の破損、焼損の原因となります。

本製品のお取り扱いにつきまして、ご不明な点がございましたら販売店または右記サポートセンターまでお問い合わせください。

製品についてのご相談及びお問い合わせについて

製品に関するお問い合わせ、連絡は電話にて下記宛にお願い致します。

□連絡先 株式会社ブリッツ サポートセンター
□TEL 0422-60-2277

<http://www.blitz.co.jp/>

構成部品

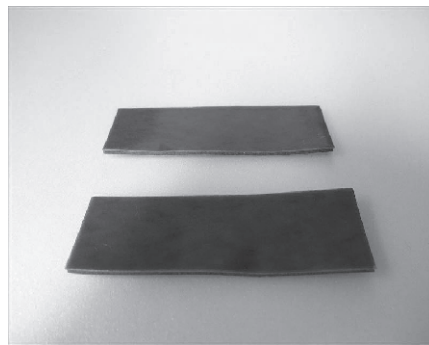
タッチブレインプラス+2連
メーターパネル本体×1



取り付け用ビス × 3
(16mm × 2、35mm × 1)



両面テープ × 2



メーターパネル取り付け



図1

- ① 取り付けるメーターパネルを一度仮合わせして、両側のビス2か所、タッチブレインプラス固定部ビス1か所をマーキングをしてください。後で穴を開ける際に位置がずれないようにしっかりと面を合わせてマーキングしてください。(図1)

※ 取り外す際、傷つけたり、割らないように注意してください。

- ② 助手席側の純正サイドパネルを取り外します。サイドパネルは白丸部分にかん合(ツメ)で固定されています。(図2)
- ③ オーナメントパネルを取り外します。オーナメントパネルは白丸部分にかん合(ツメ)で固定されています。(図3)

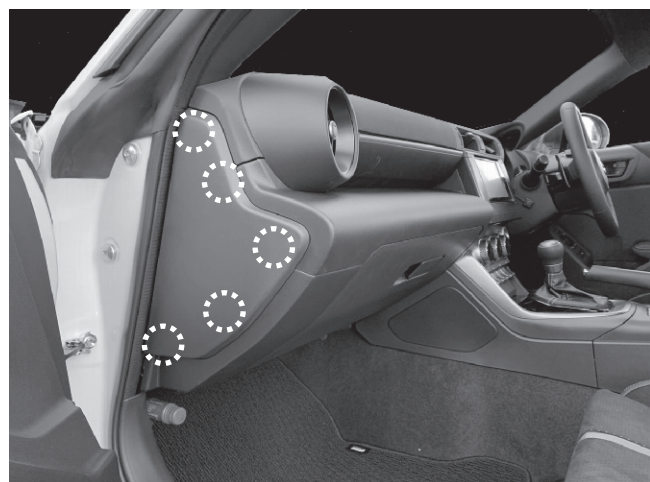


図2

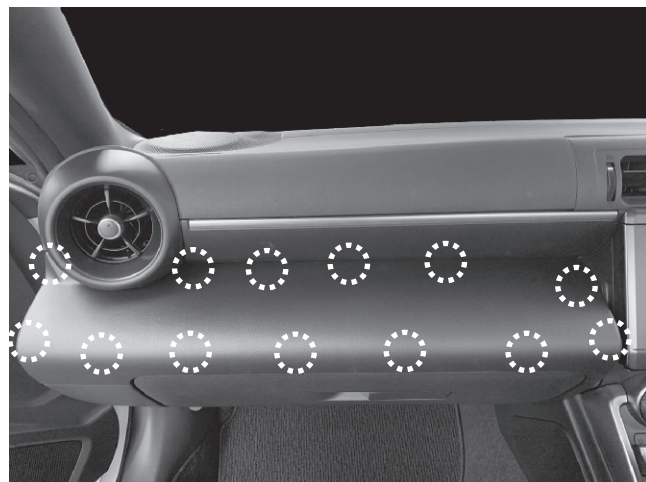


図3

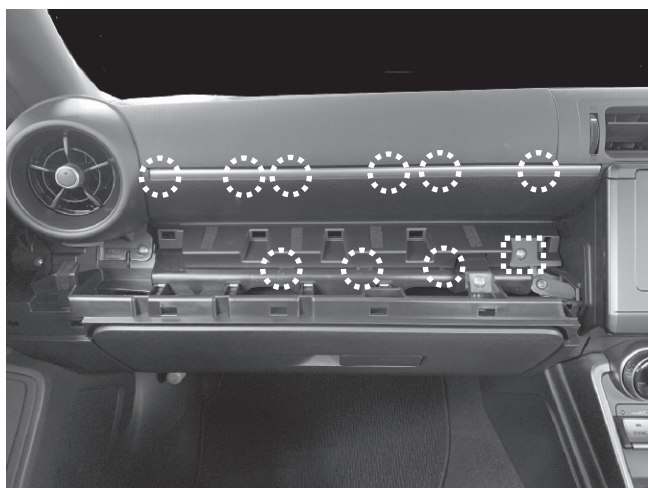


図 4

- ④ パッセンジャーパネルを取り外します。
パッセンジャーパネルは白丸部分にかん合（ツメ）、
白四角部分にビスで固定されています。（図 4）

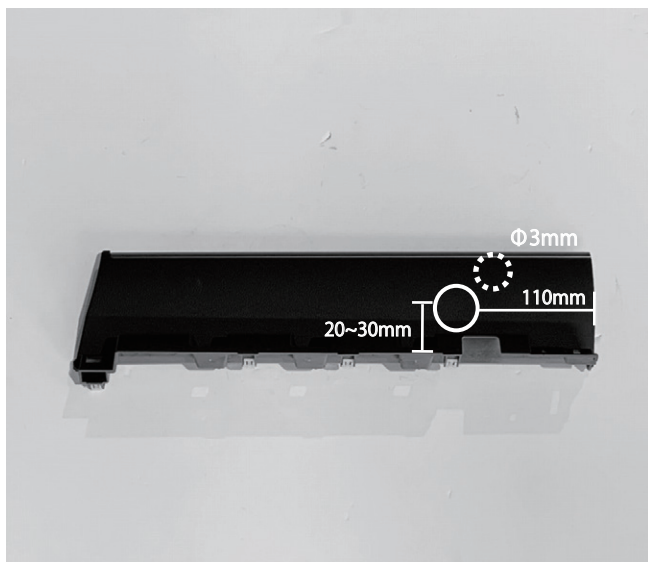


図 5

- ⑤ パッセンジャーパネルに配線を通す穴を開けます。
加工範囲は左図を参考にドリルなどで
加工を行ってください。（図 5）
穴は 20 ～ 30mm ほどの穴を開けてください。

- ⑥ ①でマーキングしたパッセンジャーパネルに
タッチブレインプラス裏のビスを
取り付ける穴を開けます。
Φ3mm の穴を開けてください。（図 5）

※ 加工の際、周りを傷つけないように養生し、
十分注意して作業してください。
また、切りくずが飛びますので、その他部品
などの保護をしてください。

- ※ 穴あけ加工をする際は後ろにエアバック配線や
ステーなどがありますので
十分注意しながら作業をしてください。



図 6

- ⑦ ①でマーキングしたオーナメントパネルに
両側のビスを取り付けるための穴を開けます。（図 6）
Φ3mm の穴を開けてください。

※ 穴を開ける際、ドリルを強く押し当てると、
内装パネルが割れる可能性があります。
十分注意して穴開け加工を行ってください。

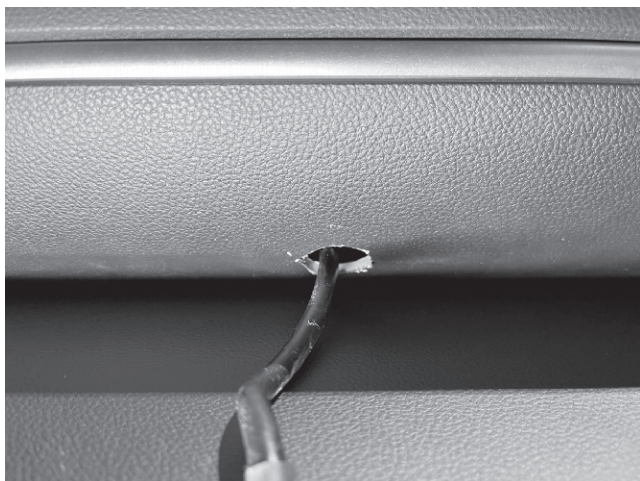


図7

- ⑧ SDメーターとタッチブレインプラスの取扱説明書を参照し、ハーネスを車両に固定し、取り外した内装パネルを逆の手順ですべて車両に取り付けてください。
その際SDメーターとタッチブレインのハーネスを(図7)のように⑤で空けた穴に通しておいてください。



図8

- ⑨ 左の図のようにスイッチをパネルに取り付けてください。(図8)

- ⑩ SDメーター付属のクッションテープを図9のようにSDメーターに巻き、SDメーターをメータパネルに挿し込んでください。(図10)

※ SDメーターが緩く簡単に動いてしまう場合は裏からテープでSDメーターとメータパネルを固定してください。

※ この時タッチブレインプラスは仮固定でメーターパネルに装着してください。



図9



図10

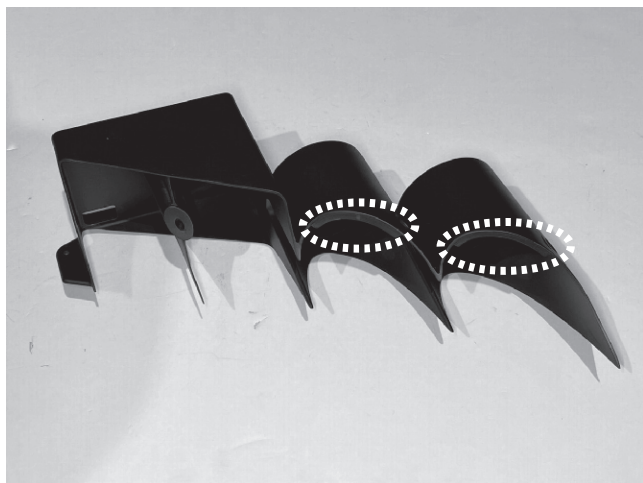


図11



図12



⑪ ⑧で通したハーネスと⑨のスイッチをSDメーターに接続してください。

⑫ メーターパネルに貼り付けてある両面テープ（メーター部分背面2か所）とビス3か所でオーナメントパネルにメーターパネルを固定します。（図11.12）
パネル本体の両側を16mmのビス2本で、モニター背面部を35mmのビスで固定してください。

⑬ タッチブレインプラスの裏面に付属の両面テープを張り、固定してください。

⑭ ビスを仮締め状態で、両面テープをしっかりと固定してからビスを本締めして下さい。

※ 樹脂製のパネルにタッピングネジを何度も抜き差ししたり、強く締め付けすぎると樹脂側のネジ山が潰れ、固定できなくなる可能性があります。また、ネジが斜めに刺さった状態で締めこむと樹脂側のネジ山が潰れてしまいますので、十分注意してください。

⑮ 各メーター、タッチブレインプラス、スイッチが正常に動作することを確認し作業終了です。